

いざなぎ学園だより

2023.12/6

◆令和5年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第21回講座◆

令和5年12月6日(水)「いざなぎ学園」第21回講座、午前中は、専門講座7「戦後政治史 その3」～竹下内閣から小泉政権まで～。午後はサークル活動B6(彫刻・カラオケ・手芸・文芸・書道・民謡・社交ダンス・PC中級)が行われました。



◎学園生のみなさんの感想 振り返りシートから(抜粋)

・最初、先生は「私の話は偏っているかもしれませんが・・・」と前置きをされましたが、いいじゃないですか。政治の話にあまり興味がない私でも、お話を聞いていて楽しいし、分かりやすい。よく通るお声で、政界の各人の人となりもエピソードを交え話され、凡人の私にはとても興味深いです。考え方は人それぞれですから、自分が信じたいもの、願いたいこと、人それぞれ偏っているのは当たり前だと思います。楽しいわかりやすい講義、ありがとうございました。

・竹下内閣から小泉政権までの総理大臣をめぐる政権争いや政治家の歴史、お金の流れ、裏側の話など、詳細がよくわかり、大変興味深く引き込まれました。昔の政治家は、裏の裏があっても、もっと国のことを考えてくれていたのではないかな。今の政治家は選挙のことしか考えていないように思います。世界と肩を並べられるような政治家はいるのでしょうか?今日の続きの講座も期待しています。

・吉田茂から、石橋湛山、現代の首相までその当時の社会情勢が思い出され、とても分かりやすく教えてくれる小南先生のお話大好きです。時間があればもっとお話を聞きたかったです。今の政治家は一票のために何でもかんでも「金」のバラマキ。国民を馬鹿にしているような気がしてなりません。来年も政治の裏話をお願いします。

・今回も楽しく興味深く政治のお話を聞くことができました。小南先生のお話は忘れていた日本の政界の流れを思い出させてくれました。世界の国々でも日本と同じように政治のかけひきが表面化してニュースになっています。人間、お金の欲しくない人はいませんが、この世に生まれ、無欲な赤ちゃんから大きく成長するにつれてどうして変わっていくのでしょうか?時間があれば今の政治資金、裏金問題や岸田内閣についてお話を聞きたかったです。

・歴代首相にまつわるお話を聞き、この時代に生きる者として政治を通して現代史を振り返り興味深く拝聴しました。今回は自民党に特化したお話でしたが、戦後政治史という観点から、ほかの政党との絡みなども聞きたかったです。現在の国際情勢を鑑み、日本の政治家は旧態依然から脱却し、真の日本のリーダーとして活躍してほしいと思います。

・竹下内閣から小泉政権まで歴代総理誕生の流れが理解しやすく、良い講座でした。関係する書籍の紹介もあり、久しぶりに「講義を受けた!」と思いました。小沢一郎さんの話を聞き、政治家として能力があっても政権がとれるわけではないこともよく理解できました。それにしても今の政治のレベル低下は嘆かわしいと思うのは私だけでしょうか?今日の講座は、新聞を読んでいるような内容で楽しかったです。ありがとうございました。

・難しい政治の話を使いやすく教えてくれる小南先生の講座、いつも楽しみにしております。竹下さんから小渕さんまで次々と政権が変わるので時間が足りませんね。政治の話は苦手ですが、今日のお話で、ニュースや新聞で表面的に理解していた政治の経過や裏話を聞くことができ、興味深かったです。首相になるには、いくら能力があっても派閥の力に左右されるのがよくわかりました。続編、次回の講座を楽しみにしています。

・いつも通りの鋭い切り口で楽しく拝聴させていただきました。懐かしい政治家の名前がたくさん出てきて、時間を忘れお話に引き込まれました。また、そのころの自分がいかに政治に関心がなかったか反省します。昔のお話を聞いて、今だったら、「あっそうだったのか、そうになっていたのか」と思いました。我々の知らない政治のお話を詳しく教えてもらいました。混迷する世界情勢、国内もしかり。「政治に関心を持たなくては」と思いました。戦争のない平和な世界を願うばかりです。ありがとうございました。